

高校生と大学生が大洲の防災まちづくりを考えます 「肱川流域の水害リスクに関するスタディツアー」の開催

肱川流域では、甚大な被害が発生した平成30年7月豪雨を契機として、緊急的な治水整備事業が実施され、令和6年5月末に河川激甚災害対策特別緊急事業による堤防整備等が完成し、治水安全度が向上したものの、気候変動等によって水災害は頻発・激甚化の恐れもあり、水害リスクは依然として残ります。

そこで、大洲市における水害リスクを踏まえた防災まちづくりの推進を定着・継続する目的として、令和5年度より地元高校生と東京大学学生のワークショップや地域住民の方々を対象とした検討状況の報告会を実施しています。

このワークショップでは、肱川流域における水害の特性等を学ぶとともに、実際にまちを歩き、水害リスクとして「何が課題となるか」、また、「どんなまちにしたいのか」を考え、意見を取りまとめているところですが、令和6年度においても継続して取組を進めます。【別添1】

記

■肱川流域の水害リスクに関するスタディツアーの開催概要

①肱川地区

1. 開催日時

令和6年11月9日（土） 8：30から12：30

2. 開催場所

肱川河川防災ステーション（大洲市若宮 1869 番地 1）

②東大洲地区・長浜地区

1. 開催日時

令和6年12月7日（土） 13：00から17：00

2. 開催場所

肱川河川防災ステーション（大洲市若宮 1869 番地 1）：集合場所

長浜コミュニティセンター（大洲市長浜甲 727 番地 2）：WS 場所

※詳細は【別添2】をご参照ください。

■今後の取組予定

防災まちづくり報告会 令和7年3月上旬予定

※詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。

【問い合わせ先】

国土交通省 大洲河川国道事務所 Tel： 0893-24-5188

副所長 高島 愛典 （内204）

●工務第一課長 小谷 精司 （内311）

●：主な問い合わせ先

水災害リスクを踏まえた防災まちづくり

【防災まちづくりの概要・取組紹介】



～ 若い世代とともに考え、みんなで担う水防災、きらめく大洲を未来へ ～

※この写真は、令和5年度実施した大洲高校・大洲農業高校との防災まち歩きの様子です。

取組概要

主催：四国地方整備局 大洲河川国道事務所

- 大洲市では、平成30年7月豪雨による甚大な被害を受け、国・県・市が一体となった「肱川緊急治水対策」を実施しており、令和6年5月末に堤防整備等が完成し、治水安全度が向上したところですが、今後も気候変動の影響等により、水害のリスクは存在します。そこで、国土交通省大洲河川国道事務所では、大洲市や愛媛県、東京大学との連携により、『地域の防災意識の向上と水災害リスクを踏まえた防災まちづくり』に関する取組を令和5年度より実施しています。

令和5年度実施内容

- 令和5年度、水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの推進に向け、大洲市の若い世代を中心とする大洲高校および大洲農業高校、東京大学との交流を踏まえた“学びの場”としたワークショップ（第1回）を開催しました。
- ワークショップでは、防災まちあるきを実施し、東大洲地区の水害リスクについて学ぶとともに、“住まい方”や“避難行動”についてグループに分かれ、意見交換を行いました。
- また、ワークショップで議論した内容を東大洲地区の地域住民の方々と“共に考える場”として、国・県・市・若い世代が連携した報告会（第2回）を開催しました。



ワークショップの風景



報告会の風景

令和6年度実施内容

- 令和5年度に引き続き、大洲市の若い世代を中心とする大洲高校および大洲農業高校、長浜高校（令和6年度より参加）を対象に、東京大学との交流を踏まえた“学びの場”として、東大洲地区と長浜地区の水害リスク状況や肱川流域のスタディツアーを通じて、東大生と共に考える防災まちづくりワークショップ（※11月・12月の2回開催）を実施します。
- また、ワークショップで議論した内容について、地域住民の方々と“共に考える場”として、国・県・市・若い世代が連携した報告会（来年3月開催）を開催する予定です。



図 スタディツアーのエリア

【令和6年度の取組紹介】

令和6年度実施するスタディツアー（11月・12月の2回実施）では、肱川流域の水害特性等を学ぶとともに、肱川地区・東大洲地区・長浜地区を訪れ施設等の見学を行い、肱川地区においては平成30年7月豪雨で被災された方の被災体験談を伺います。

別添 2



肱川流域の水害リスクに関するスタディツアー ～肱川地区編、東大洲地区・長浜地区編～



主催：四国地方整備局 大洲河川国道事務所

※この写真は、令和5年度実施した防災まち歩きの様子であり、被災体験談の方の話を伺いました。

第3回 防災まちづくりワークショップ ～ 肱川流域の水害リスクに関するスタディツアー① ～

スタディツアーでは、肱川流域の水害特性等を学ぶとともに、肱川地区を訪れ、平成30年7月豪雨で被災された方の被災体験談を伺います。

日時：令和6年11月9日（土）8:30～12:30
会場：肱川河川防災ステーション
住所：大洲市若宮1869番地1
※肱川地区のスタディツアーを実施

参加生徒：1) 大洲高校の生徒
2) 大洲農業高校生徒
3) 東京大学の学生
※ただし、大洲農業高校は11月11日実施

時間	内容
8:30～	■開会挨拶、はじめに
8:35～	事前レクチャー等
9:25～	①鹿野川ダムの見学 ②肱川支所 ・肱川支所にて被災体験談
11:05～	③グループワーク
11:55～	④発表
12:20～	■総評、閉会挨拶、おわりに

第4回 防災まちづくりワークショップ ～ 肱川流域の水害リスクに関するスタディツアー② ～

日時：令和6年12月7日（土）13:00～17:00
会場：肱川河川防災ステーション（集合場所）
長浜コミュニティセンター（WS場所）
住所：大洲市若宮1869番地1
大洲市長浜甲727番地2
※東大洲地区・長浜地区のスタディツアーを実施

参加生徒：1) 大洲高校の生徒
2) 大洲農業高校生徒
3) 長浜高校生徒
4) 東京大学の学生

時間	内容
13:00～	■開会挨拶、はじめに
13:30～	①東大洲地区の見学 ②長浜地区の見学
15:30～	③グループワーク
16:30～	④発表
16:50～	■総評、閉会挨拶、おわりに

第5回 防災まちづくり報告会

日時：令和7年3月上旬実施予定 ※詳細内容は別途お知らせ予定